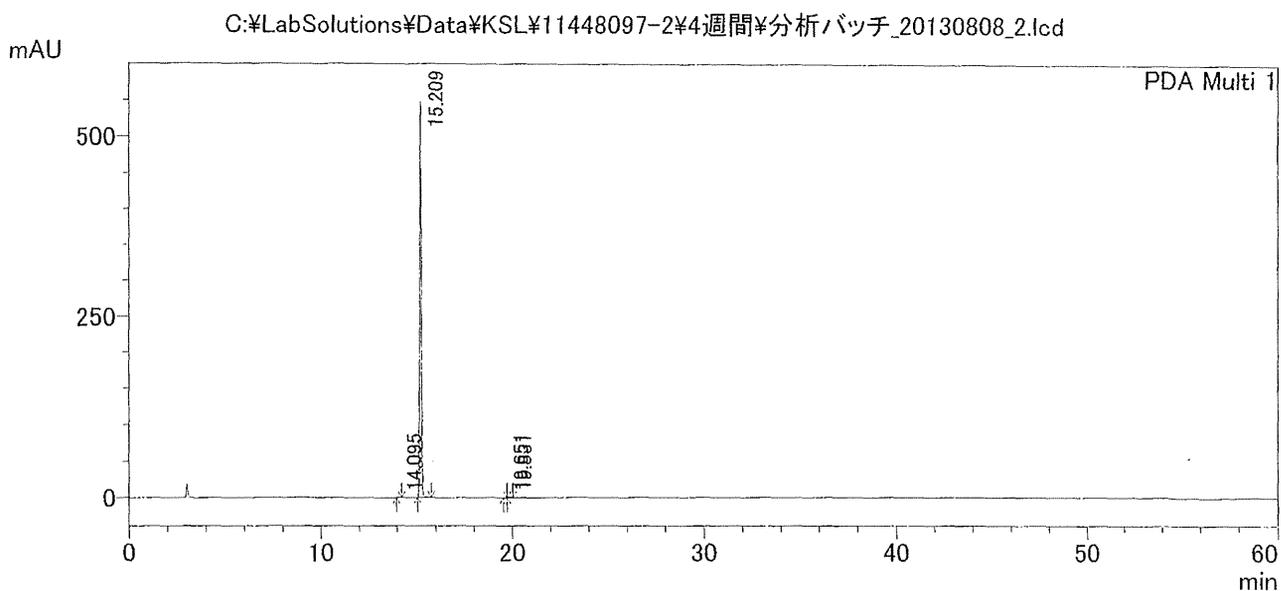


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-1
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 12
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_2.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 4:44:54
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:02

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.095	2906	545	160600.509	1.123	0.095
2	P092	15.209	3043514	548349	173270.889	1.234	99.719
3		19.651	1387	242	262468.041	0.000	0.045
4		19.831	4287	679	232592.862	0.000	0.140
合計			3052094	549814			100.000

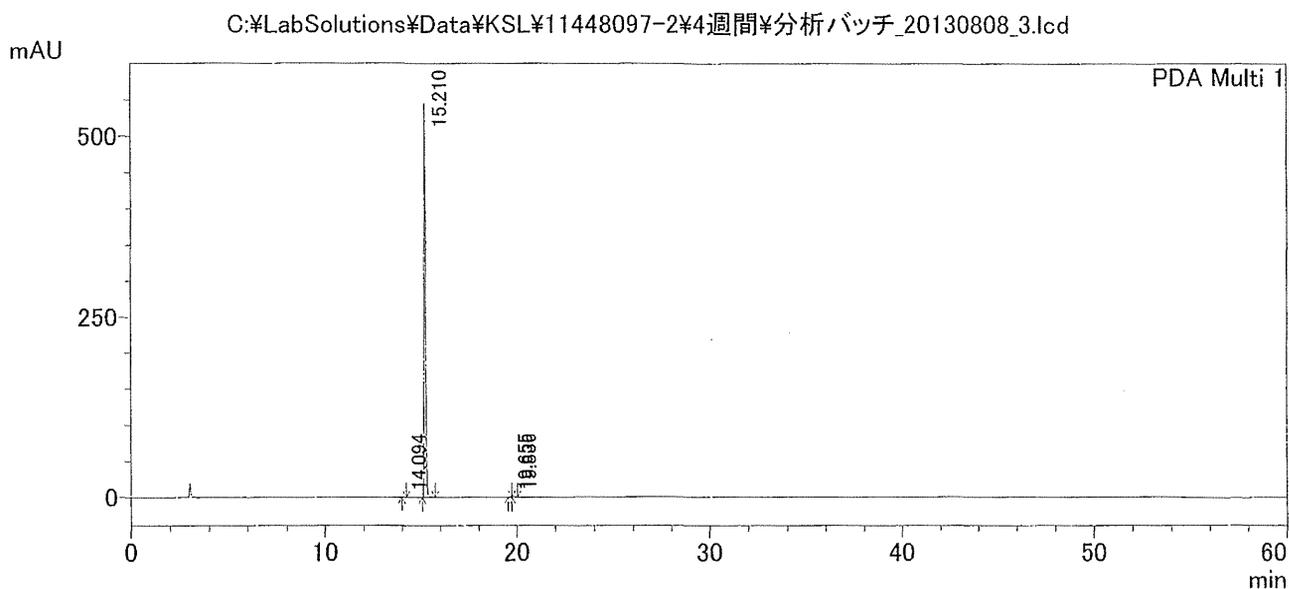


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-2
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 13
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_3.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 5:45:22
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:03

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シムトリ係数(テ-リンク)	面積%
1		14.094	2890	539	157765.287	1.156	0.095
2	P092	15.210	3041924	545772	172294.306	1.235	99.719
3		19.655	1428	242	247710.157	0.000	0.047
4		19.836	4263	684	235371.838	0.000	0.140
合計			3050504	547237			100.000

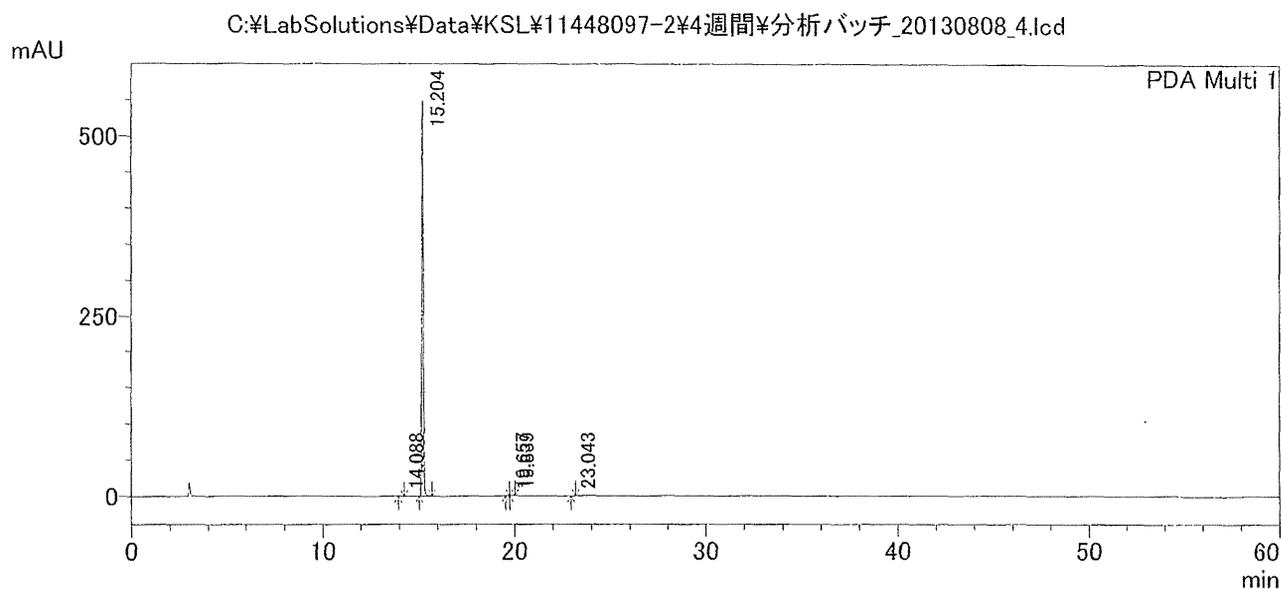


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-3
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 14
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_4.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 6:45:52
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:04

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.088	2899	539	159866.854	1.161	0.095
2	P092	15.204	3033365	548623	174440.395	1.227	99.687
3		19.657	1446	238	231622.907	0.000	0.048
4		19.839	4164	670	236263.074	0.000	0.137
5		23.043	1023	152	272236.502	1.089	0.034
合計			3042896	550222			100.000

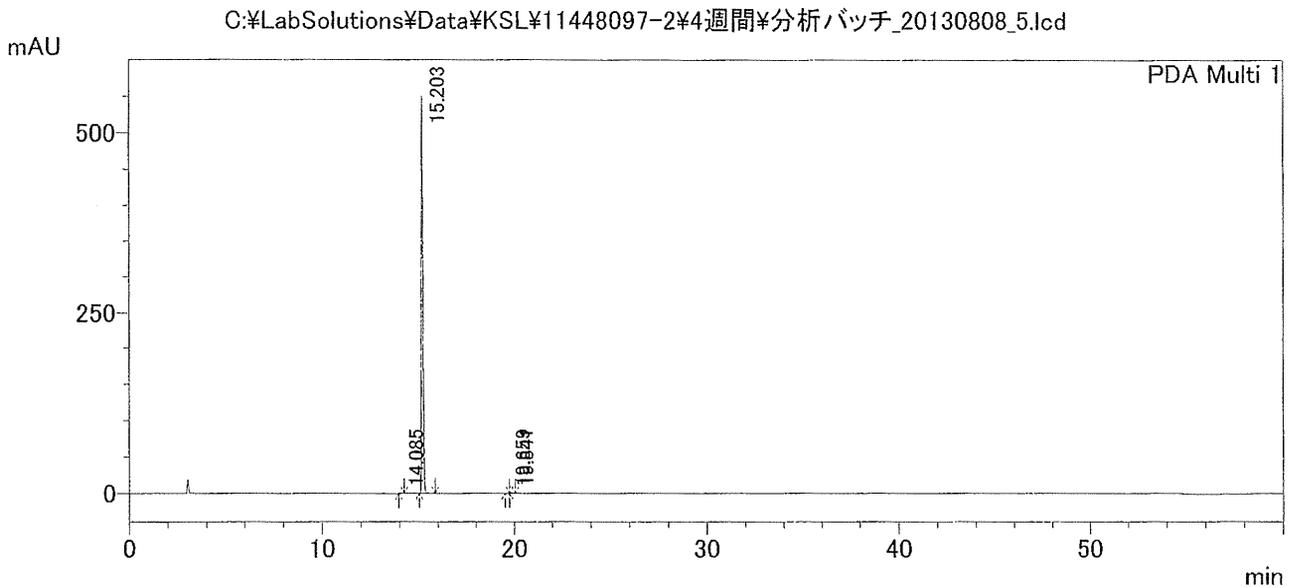


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-4
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 15
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_5.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 7:46:21
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:05

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シンメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.085	2976	551	161472.325	1.175	0.097
2	P092	15.203	3051584	550780	174281.822	1.229	99.715
3		19.659	1444	245	259893.871	0.000	0.047
4		19.841	4313	686	230363.738	0.000	0.141
合計			3060318	552262			100.000

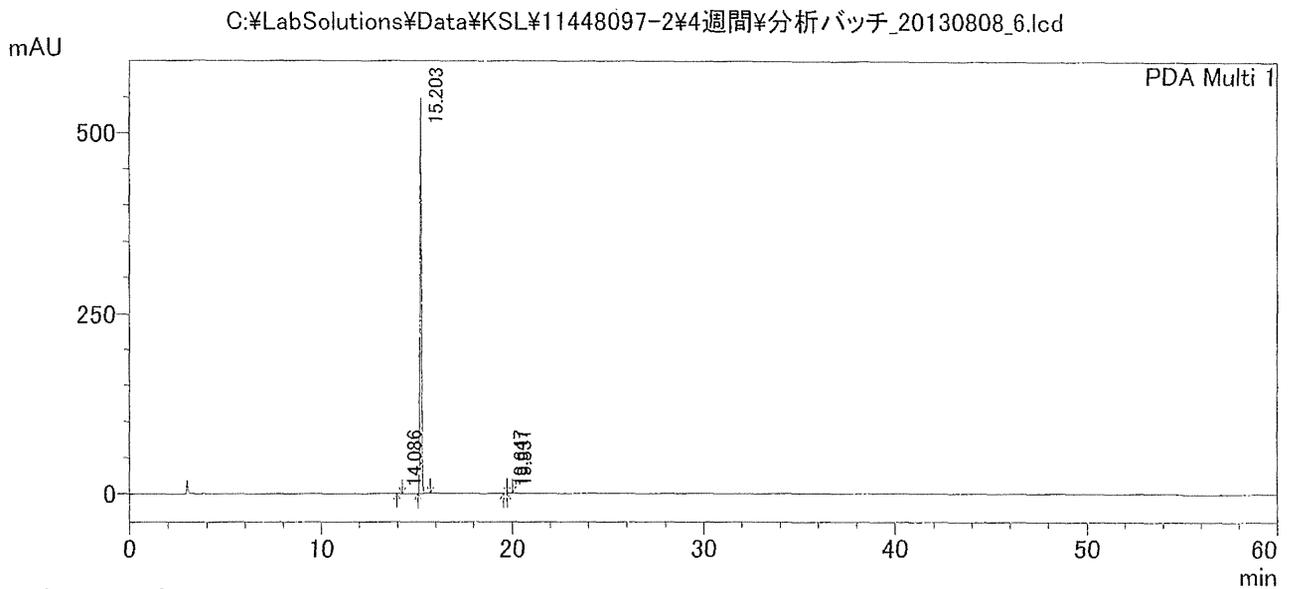


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-5
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 16
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_6.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 8:46:50
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:06

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シムトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.086	2974	544	156400.190	1.185	0.098
2	P092	15.203	3034256	548308	174554.767	1.228	99.718
3		19.647	1422	237	248324.076	0.000	0.047
4		19.831	4170	674	235497.448	0.000	0.137
合計			3042822	549763			100.000

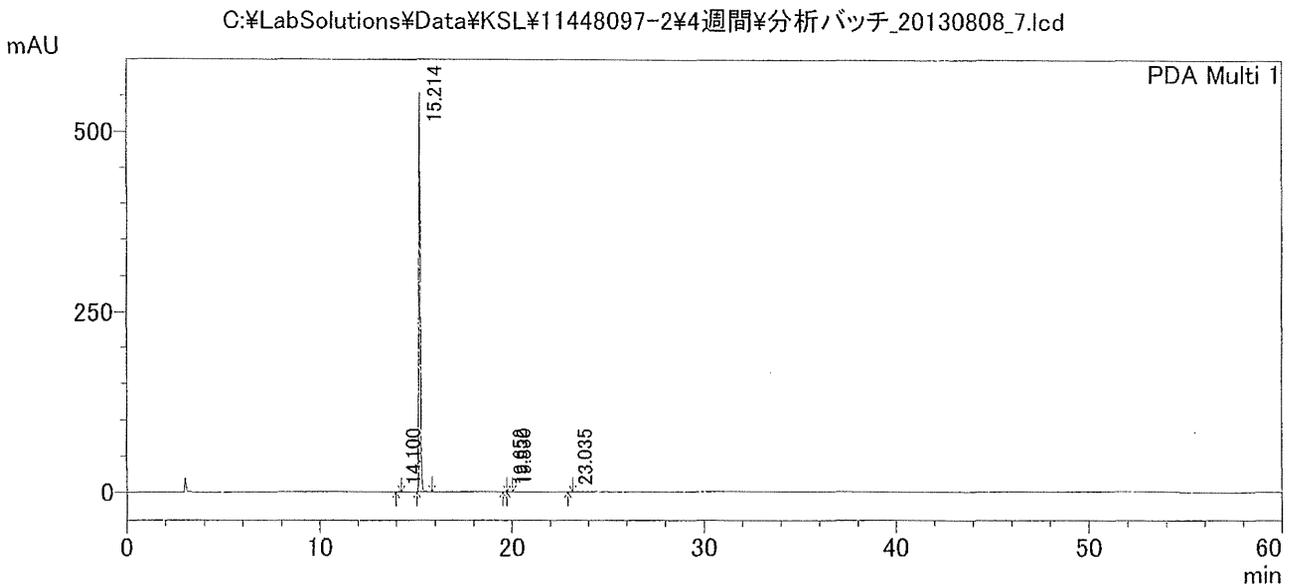


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : システム適合性-6
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 17
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_7.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド(システム適合性).lcm
 バッチファイル : 解析バッチ(システム適合性).lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 9:47:21
 解析日時 : 2013/08/08 10:56:07

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.100	2945	542	154261.726	1.178	0.096
2	P092	15.214	3056004	553385	175621.695	1.229	99.681
3		19.652	1411	240	241800.759	0.000	0.046
4		19.830	4403	687	229001.000	0.000	0.144
5		23.035	1019	157	306070.503	1.106	0.033
合計			3065782	555011			100.000



==== Shimadzu LCsolution ブラウザレポート ====

<< PDA >>

ID#1 化合物名: P092

タイトル	サンプル名	サンプルID	注入量	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
分析バッチ 20130808 1.lcd	wash	wash	5	0.000	0	0	0.0	0.000	0.000
分析バッチ 20130808 2.lcd	システム適合性-1	試料溶液-1	5	15.209	3043514	548349	173270.9	1.234	99.719
分析バッチ 20130808 3.lcd	システム適合性-2	試料溶液-1	5	15.210	3041924	545772	172294.3	1.235	99.719
分析バッチ 20130808 4.lcd	システム適合性-3	試料溶液-1	5	15.204	3033365	548623	174440.4	1.227	99.687
分析バッチ 20130808 5.lcd	システム適合性-4	試料溶液-1	5	15.203	3051584	550780	174281.8	1.229	99.715
分析バッチ 20130808 6.lcd	システム適合性-5	試料溶液-1	5	15.203	3034256	548308	174554.8	1.228	99.718
分析バッチ 20130808 7.lcd	システム適合性-6	試料溶液-1	5	15.214	3056004	553385	175621.7	1.229	99.681
平均				15.207	3043441	549203	174077.3	1.230	99.706
%RSD				0.030	0.298	0.472	0.661	0.268	0.018
最大				15.214	3056004	553385	175621.7	1.235	99.719
最小				15.203	3033365	545772	172294.3	1.227	99.681
標準偏差				0.004	9081	2593	1150.3	0.003	0.018



==== Shimadzu LCsolution バッチテーブル情報 ====

C:\LabSolutions\Data\KSL\11448097-2\4週間\解析バッチ.lcb

[フォルダ]

現在のフォルダを使用する

バイアル番号	サンプル名	サンプルID	サンプルタイプ	メソッド名	注入量	データ名	レポートフォーマット名
18	wash	wash	0:未知	解析メソッド.lcm	5	分析バッチ_20130808_8.lcd	分析レポート.lcr
19	試料溶液-1	試料溶液-1	0:未知	解析メソッド.lcm	5	分析バッチ_20130808_9.lcd	分析レポート.lcr
20	試料溶液-2	試料溶液-2	0:未知	解析メソッド.lcm	5	分析バッチ_20130808_10.lcd	分析レポート.lcr
21	試料溶液-3	試料溶液-3	0:未知	解析メソッド.lcm	5	分析バッチ_20130808_11.lcd	分析レポート.lcr



==== Shimadzu LCsolution メソッドファイル ====

ファイル名: C:\LabSolutions\Data\KSL\11448097-2\4週間解析メソッド.lcm

<<システムコントローラ>>

型名 : CBM-20Alite
 イベント1 : OFF
 イベント2 : OFF

<<データ採取時間>>

LC終了時間 : 60.00 min
 --PDA 検出器--
 名称 : PDA
 サンプリング(周期) : 640 msec
 開始時間 : 0.00 min
 終了時間 : 60.00 min
 時定数 : 0.640 sec

<<ポンプ>>

モード : Binary gradient
 PumpA 型名 : LC-20AD
 PumpB 型名 : LC-20AD
 Total Flow : 1.0000 mL/min
 B.Conc : 80.0 %
 B.Curve : 0
 圧力の限界(P.Max) : 20.0 MPa
 圧力の限界(P.Min) : 0.0 MPa

<<オートサンブラ>>

型名 : SIL-20AC
 オートサンブラの使用 : 使用する
 サンプルラック : 1.5mL-70本ラック
 リンス量 : 500 uL
 ニードルストローク : 52 mm
 コントロールバイアル ニードルストローク : 52 mm
 洗浄液吸引速度 : 35 uL/sec
 サンプル吸引速度 : 15 uL/sec
 パージ時間 : 25.0 min
 リンスモード : 前後
 ニードル浸せき時間 : 0 sec
 サンプルクーラの温度 : 4 °C

<<オーブン>>

型名 : CTO-20AC
 オーブンの使用 : 使用する
 オーブン温度 : 40 °C
 上限温度 : 85 °C

<<PDA>>

型名 : SPD-M20A
 ランプタイプ : D2
 開始波長 : 190 nm
 終了波長 : 300 nm
 セル部温調温度を使用 : 使用する
 セル部温調温度 : 40 °C
 スリット幅 : 1.2 nm
 Ref. 補正 : 使用しない
 アナログ出力1 波長 : 250 nm
 アナログ出力1 バンド幅 : 4 nm
 アナログ出力1 出力レンジ : 1.0 AU/V
 アナログ出力1 ポラリティ : +
 アナログ出力2 波長 : 250 nm
 アナログ出力2 バンド幅 : 4 nm
 アナログ出力2 出力レンジ : 1.0 AU/V
 アナログ出力2 ポラリティ : +
 アナログ出力3 波長 : 250 nm



アナログ出力3 バンド幅 : 4 nm
 アナログ出力3 出力レンジ : 1.0 AU/V
 アナログ出力3 極性 : +
 アナログ出力4 波長 : 250 nm
 アナログ出力4 バンド幅 : 4 nm
 アナログ出力4 出力レンジ : 1.0 AU/V
 アナログ出力4 極性 : +

<<LCプログラム>>

時間	ユニット	処理命令	数値	コメント
0.01	ポンプ	B.Conc	80	
20.00	ポンプ	B.Conc	40	
50.00	ポンプ	B.Conc	40	
50.01	ポンプ	B.Conc	80	
60.00	コントローラ	Stop		

<<波形処理>>

<PDA>

チャンネル名 : Ch1 254nm
 Width : 5 sec
 Slope : 1000 uV/min
 Drift : 0 uV/min
 T.DBL : 1000 min
 最大スライス数 : 0
 ピーク頂点検出モード : 標準
 RT補正モード : 標準
 最小面積/高さ : 1000 カウント
 使用データ : 面積
 検出ピークのスペクトルをテーブルに登録する : OFF

<<波形処理タイムプログラム>>

<PDA>

チャンネル No. 有効	時間(min)	処理命令	値
1 [Yes]	0.000	Integration Off	
2 [Yes]	3.999	Integration On	
3 [Yes]	35.001	Integration Off	
4 [Yes]	60.000	Integration On	

<<波形処理タイムプログラム(データ)>>

<PDA>

チャンネル : Ch1 254nm
 なし

<<同定処理>>

<PDA>

同定法 : ウィンドウ
 ウィンドウ : 5.00 %
 同定ピーク選択 : 最接近ピーク
 同定されないピークの表示 : しない
 保持時間補正 : 変更なし

<<定量処理>>

<PDA>

定量法 : 外部標準法
 使用データ : 面積
 最大レベル数 : 5
 検量線の種類 : 直線
 原点通過 : 通さない
 重み付け : なし
 検量線表示のX軸 : 面積/高さ
 濃度単位 : mg/L
 濃度値のフォーマットモード : 小数点以下桁数
 桁 : 5



グルーピング : 使用しない

<<化合物テーブル>>

<PDA>

-- ID# 1 --

化合物名 : P092
 タイプ : ターゲット
 解析チャンネル : Ch1 254nm
 保持時間 : 15.202 min
 濃度 : [1]=1 [2]=1 [3]=1 [4]=1 [5]=1
 同定ピーク選択 : デフォルト(最接近ピーク)
 標準スペクトル : なし
 類似度 : 0.9000
 波長範囲 : 190 - 800
 使用データ : デフォルト(面積)
 検量線 : デフォルト(直線)
 原点通過 : デフォルト(通さない)
 重み付け : デフォルト(なし)
 ウィンドウ/バンド : デフォルト(ウィンドウ)
 添加量 : 0.000
 感度係数 : 1.000000
 標準濃度係数 : 1.000000

<<グルーピングテーブル>>

<PDA>

<<カラムパフォーマンス>>

<PDA>

計算方法 : JP
 テットタイム : 最初のピークの保持時間
 カラム長さ : 250 mm
 同定ピークのみ計算 : OFF

<<マルチクロマトグラム>>

-- ID# 1 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示する
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 2 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 3 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 4 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 5 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 6 --

波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00

-- ID# 7 --



波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 8 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 9 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 10 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 11 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 12 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 13 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 14 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 15 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 -- ID# 16 --
 波長 : 254 nm
 バンド幅 : 4 nm
 表示 : 表示しない
 表示倍率 : 1.00
 Ref. 補正 : 使用しない
 切出しコマンドの表示 : OFF

<<UVスペクトル>>

スペクトルフィルタタイプ : なし
 スペクトルの補間 : OFF
 スペクトルのバックグラウンド補正 : OFF
 スムージングポイント数 : 0
 λ min/max 計算開始波長 : 190 nm
 λ min/max 計算終了波長 : 800 nm
 λ min/max 小数点以下 : 0
 類似度計算開始波長 : 190 nm
 類似度計算終了波長 : 800 nm
 類似度小数点以下 : 4

<<ライブラリ検索>>

検索パラメータ開始波長 : 190 nm
 検索パラメータ終了波長 : 800 nm
 検索パラメータ最大ヒット数 : 1



プレフィルタ ON : OFF
プレフィルタ : 有効

インデックス

パラメータ

<<ピュリティ>>

ノイススペクトル1 開始時間 : 0.2 min
ノイススペクトル1 終了時間 : 1 min
カレントデータからノイススペクトルを計算 : OFF
開始波長 : 210 nm
終了波長 : 800 nm
ステップ : 1 nm
補正係数 : 0
バックグラウンド補正 : ON
ピュリティ計算オプション : 計算しない

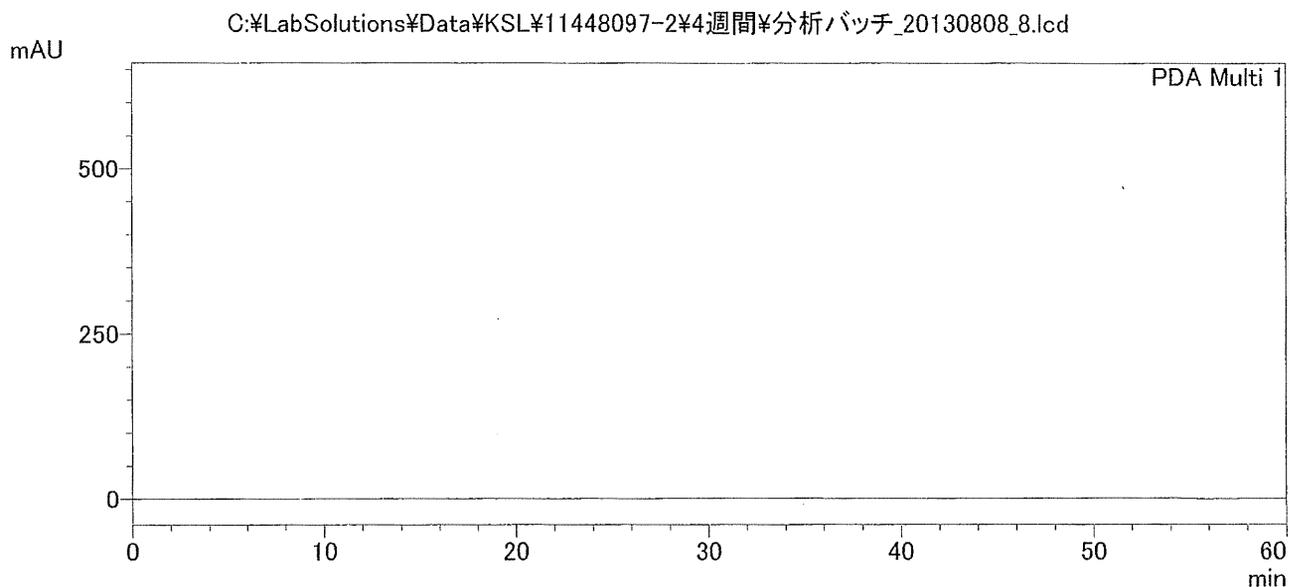


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
サンプル名 : wash
サンプルID : wash
バイアル番号 : 18
注入量 : 5 uL
データファイル : 分析バッチ_20130808_8.lcd
メソッドファイル : 解析メソッド.lcm
バッチファイル : 解析バッチ.lcb
レポートファイル : 分析レポート.lcr
分析日時 : 2013/08/08 10:47:51
解析日時 : 2013/08/08 15:07:27

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

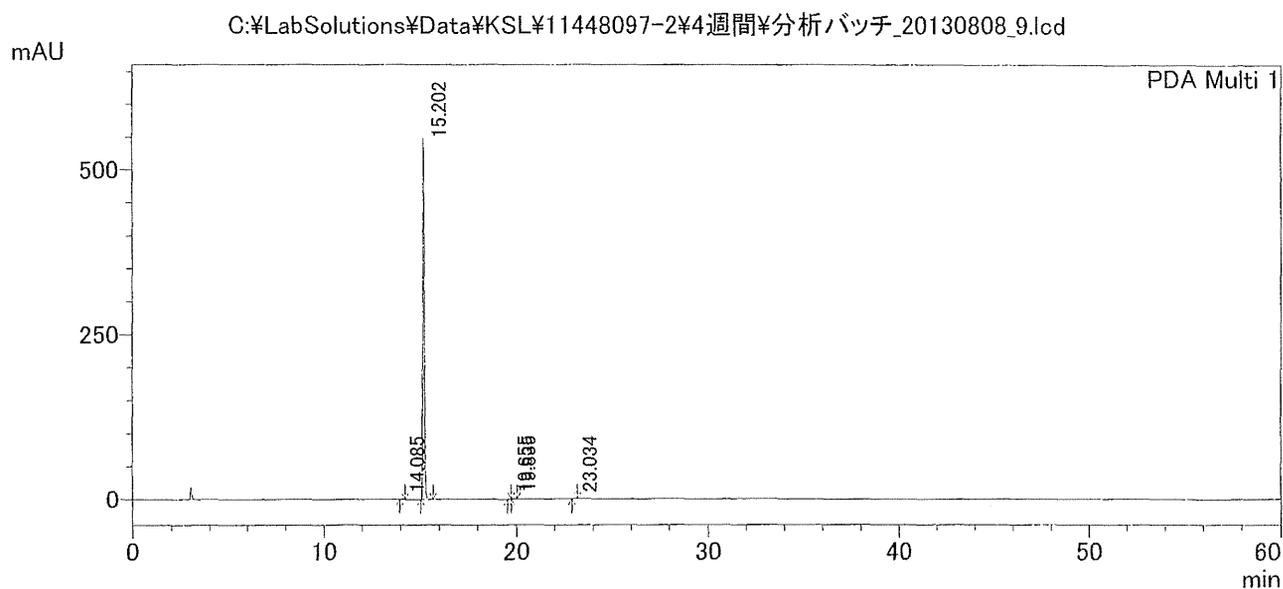


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : 試料溶液-1
 サンプルID : 試料溶液-1
 バイアル番号 : 19
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_9.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド.lcm
 バッチファイル : 解析バッチ.lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 11:48:21
 解析日時 : 2013/08/08 15:07:28

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.085	2895	541	162263.069	1.166	0.095
2	P092	15.202	3041500	548824	174261.570	1.230	99.679
3		19.655	1484	244	225676.248	0.000	0.049
4		19.835	4368	687	230462.391	0.000	0.143
5		23.034	1055	164	294730.431	1.055	0.035
合計			3051301	550460			100.000

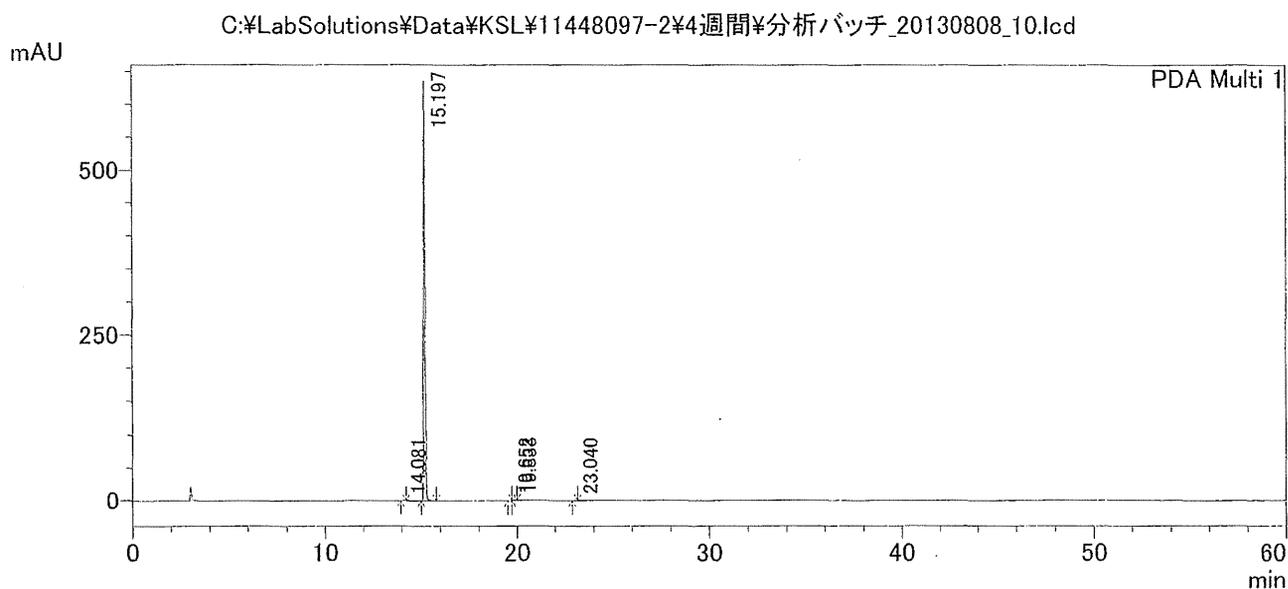


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : 試料溶液-2
 サンプルID : 試料溶液-2
 バイアル番号 : 20
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_10.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド.lcm
 バッチファイル : 解析バッチ.lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 12:48:51
 解析日時 : 2013/08/08 15:07:29

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.081	3481	633	154568.355	1.146	0.098
2	P092	15.197	3536021	636482	172327.098	1.240	99.670
3		19.652	1767	285	236492.915	0.000	0.050
4		19.833	5315	851	232396.860	0.000	0.150
5		23.040	1144	178	295073.686	1.061	0.032
合計			3547727	638430			100.000

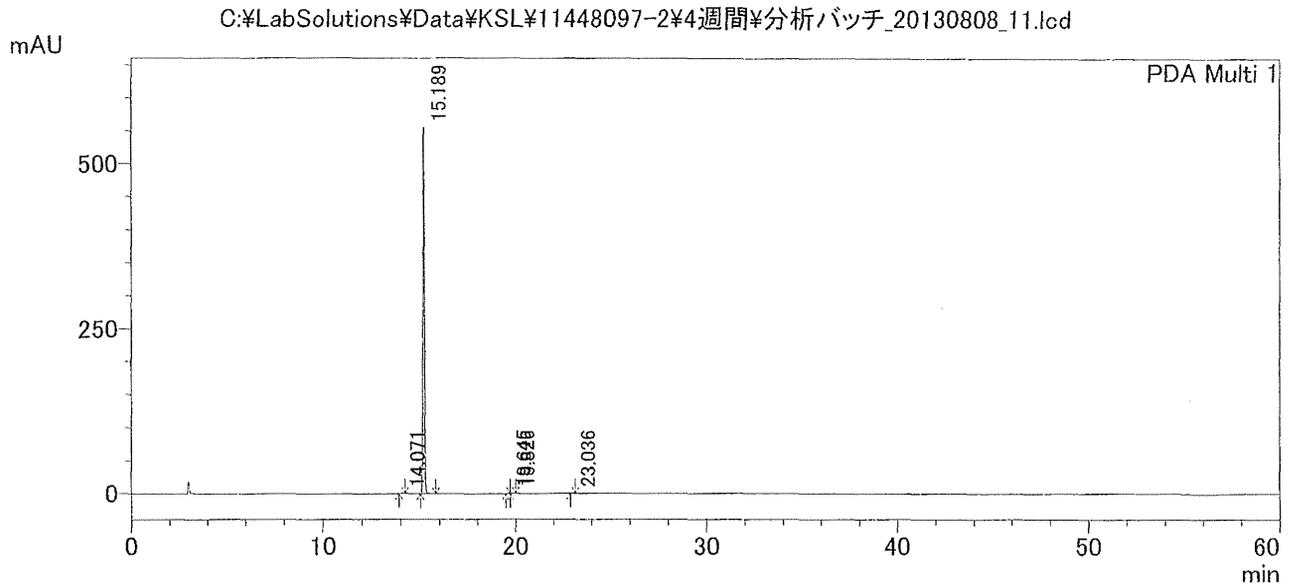


==== Shimadzu LCsolution 分析レポート ====

<サンプル情報>

分析者 : System Administrator
 サンプル名 : 試料溶液-3
 サンプルID : 試料溶液-3
 バイアル番号 : 21
 注入量 : 5 uL
 データファイル : 分析バッチ_20130808_11.lcd
 メソッドファイル : 解析メソッド.lcm
 バッチファイル : 解析バッチ.lcb
 レポートファイル : 分析レポート.lcr
 分析日時 : 2013/08/08 13:49:21
 解析日時 : 2013/08/08 15:07:30

<クロマトグラム>



<ピークレポート>

PDA Ch1 254nm 4nm

ピーク#	化合物名	保持時間	面積	高さ	理論段数	シメトリ係数(テーリング)	面積%
1		14.071	3019	549	153193.977	1.160	0.097
2	P092	15.189	3101522	556875	171933.276	1.237	99.676
3		19.645	1464	245	242231.889	0.000	0.047
4		19.826	4540	728	236532.058	1.215	0.146
5		23.036	1069	165	284511.426	1.077	0.034
合計			3111614	558561			100.000



==== Shimadzu LCsolution ブラウザレポート ====

<< PDA >>

ID#1 化合物名: P092

タイトル	サンプル名	サンプルID	注入量	保持時間	面積	高さ	理論段数	シムドリ係数(テーリング)	面積%
分析/バッチ_20130808_8.lcd	wash	wash	5	0.000	0	0	0.0	0.000	0.000
分析/バッチ_20130808_9.lcd	試料溶液-1	試料溶液-1	5	15.202	3041500	548824	174261.6	1.230	99.679
分析/バッチ_20130808_10.lcd	試料溶液-2	試料溶液-2	5	15.197	3536021	636482	172327.1	1.240	99.670
分析/バッチ_20130808_11.lcd	試料溶液-3	試料溶液-3	5	15.189	3101522	556875	171933.3	1.237	99.676



試験番号【 11448097-2 】

保存期間【 0 週間】

ワークシート (粉末 X 線回折測定 1/1)

試験名	P092 マレイン酸塩原薬の苛酷試験	QC 欄
試験施設	(株) クレハ分析センター 分析提案本部 技術部 技術試験室	✓

保存検体に関する記録

保存期間	管理番号	QC 欄
0 週間	WBANM-0 0 週間	✓

使用機器に関する記録

機器名	型式	機体番号	製造業者	使用の有無*	QC 欄
X線回折装置	D8ADVANCE	202911	ブルカーAXS	有・無	✓
上皿電子天びん	AG204	1116441333	メトラー・トレード (株)	有・無	

* : 使用の有無 : 該当する方に○をする

器具類に関する記録

器具名及び確認内容	確認	QC 欄
試料ホルダ (素材 : PMMA)	✓	✓
アルミナ焼結板	✓	✓
スパチュラ, 薬さじ等の汎用器具	✓	✓
メノウ乳鉢・乳棒	✓	✓

X 線回折装置の校正に関する記録

操作	確認	QC 欄
指図 : 軸のイニシャライズを行い, X線源と検出器の位置の調整をする.	✓	✓
指図 : その後アルミナ焼結板を測定して 35° 付近のピーク強度を確認し, 感度を確認する.	✓	✓

粉末 X 線回折測定用試料の調製

操作	確認	QC 欄
指図 : 乳鉢に採り, すり潰して測定試料を調製する.	✓	✓

粉末 X 線回折パターンの測定

指図	確認	QC 欄
測定試料を試料ホルダに詰め, X 線回折装置にて測定する.	✓	✓

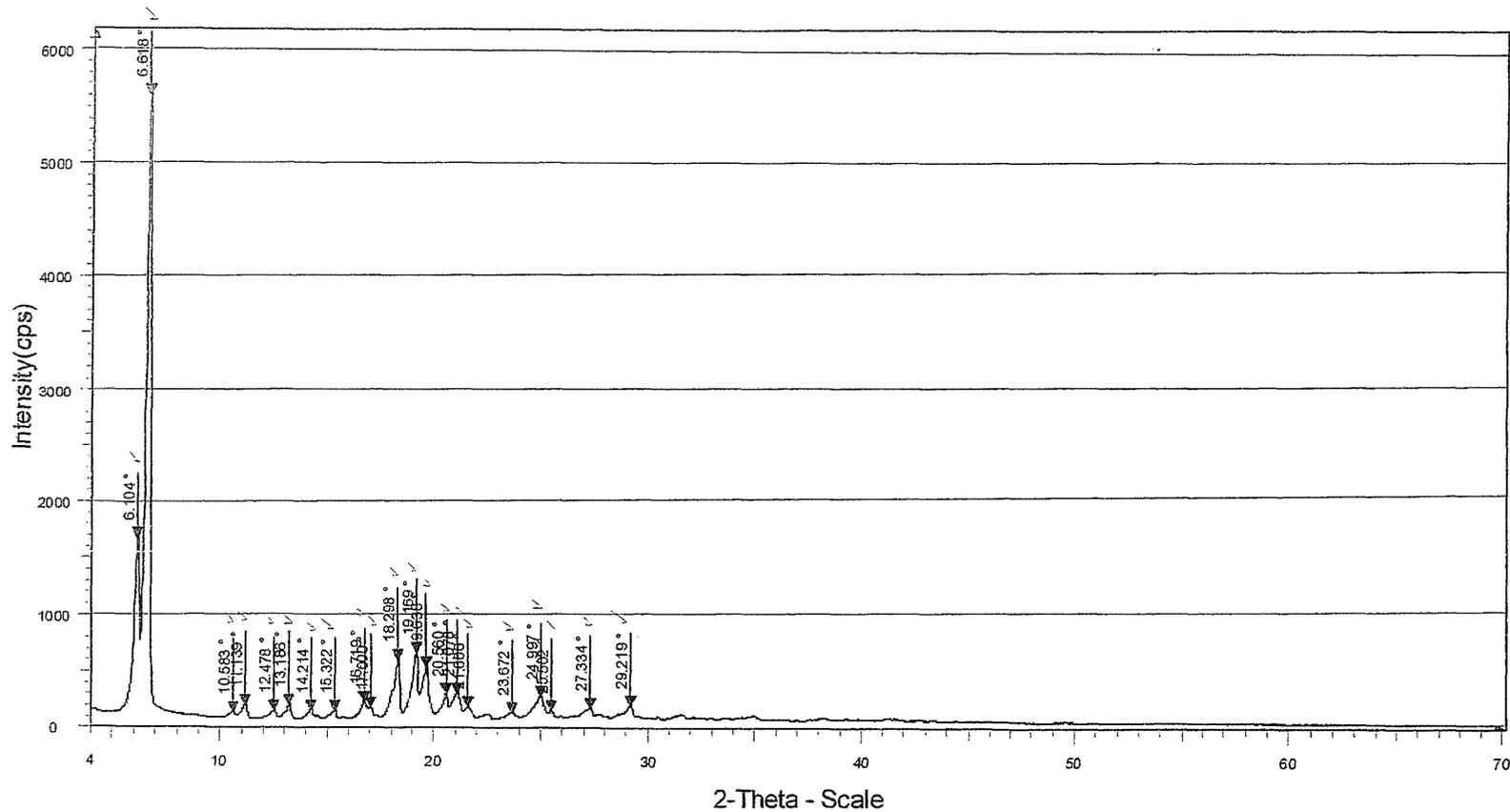
粉末 X 線回折パターンの評価方法

評価方法	確認	QC 欄
開始時の粉末 X 線回折パターンと所定時間経過時の粉末 X 線回折パターンの回折ピークの位置を比較する.	✓	✓

備考欄(記載が無い場合は斜線)	QC 欄
試料使用量 : 0.2465 g	✓

試験実施	担当者氏名: 石川 雄大	QC実施	担当者氏名: 池田 裕之
	日付: 2013.7.12		日付: 2013.7.16

RCF 117 用



File: Malenic.raw - Type: Locked Coupled - Start: 4.000 ° - End: 70.134 ° - Step: 0.021 ° - Step time: 115.2 s - Temp.: 25 °C (Room) - Time Started: 13 s - 2-Theta: 4.000 ° - Theta: 2.000 ° - Chi: 0.00 ° - Phi: 0.

W6ANM-0 週間 ✓

2013.7.12 石川 雄大
2013.7.16 池田 裕夫